

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
諏訪市	板沢地区	令和5年3月27日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	9.8ha
②アンケート調査等に回答した地区内耕作者の耕作面積の合計	9.5ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	5.3ha
i うち後継者不在の農業者の耕作面積の合計	5.3ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0ha
（備考）	

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地域等直接支払交付金を受けて農地を維持管理しているが、協定参加者が高齢化している。 ・ 担い手が少ない。 ・ 後継者不在の農業者が多い。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地域等直接支払交付金による農地の維持管理を、協定参加者が一丸となって継続する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナ禍によって「田舎暮らし」需要が高まり、農地所有者の孫世代が一時的に戻ってくるなどした。今後もこうした需要に応えるため、農地の維持管理を継続としていく。